

第 75 回山口県医謡大会

と き 平成 29 年 7 月 2 日 (日)

ところ 山口市・野瀬舞台 (仮称)

[報告 : 山口市医師会 野瀬 橋子]

私達は標記の会を、今年も滞りなく 7 月 2 日 (日) に開催いたしました。

参加者 16 名 (徳山地区 2 名、柳井地区 3 名、防府地区 2 名、山口・宇部地区 5 名、その他 4 名) で、出演者は最高年齢 90 歳、最少年齢 60 歳の集まりとなりました。因みに私が謡を始めたのは 60 歳でした。

場所は、本誌の 5 月号でもご案内いたしました野瀬舞台 (仮称) で、午後 1 時 30 分～5 時まで番組表に従って素謡 4 曲、仕舞 6 曲、1 管 (笛) 2 曲が演じられ、和気藹々の舞台披露となりました。その後、納め会を行い、昔話に沢山の花が咲き、のどの渇きを潤しながら、謡声と一味違った発声で七夕 (おり姫・ひこ星) の年 1 回の逢瀬を楽しみました。梅雨真只中の暑い晴れの日でしたが、三間四方の檜舞台で、腹いっぱいの朗々とした力強い謡声在家中に響き渡り、さぞかし細やかな能舞台も満足だったことと思います。これを最初の舞台として、会員の私達もさることながら、若い先生方 (60 歳は若い人です) にも謡の趣味を知っ

てもらい、この会が脈々と存続することを祈っています。是非興味がおありの方は、遠慮なくお声を掛けてください。90 歳の村田先生や 88 歳の坂本先生を先頭に、今の長寿社会で健康寿命を延命させるこの趣味に邁進することを誓いつつ、名残惜しくも散会いたしました。

この会も 75 回を重ね、後期高齢の運転免許講習を受けねばなりません。新しい時代の会の在り方を模索しつつ、世話人としては舞台を寂しからせないためにも、本会が盛会に続けられることを願ってやみません。



第 75 回山口県医謡会 山口大会
平成 29 年 7 月 2 日 (日) 於: 野瀬台

花月		隅田川		獅子		野宮		鶴亀		三番三	
シテ	神出不二子	シテ	野瀬 橋子	一	管	シテ	黒田 豊	シテ	大谷 典子	様之段	三
ワキ	榎垣 昌子	シテ	坂本 強	三	戸 和子	ウケ	松本 正	素	謡	三	戸 和子
地謡	三戸 和子 (柳井)	ワキ	浅山 球也	舞		舞	西村 健治	野瀬 橋子	野瀬 橋子	三	戸 和子 (柳井)
		ワキ	西村 健治	熊野 仕舞		老松 仕舞	野瀬 橋子	坂本 強	浅山 球也		
		地謡	坂本 強 (山口・宇部)	楊貴妃		大谷 典子	西村 健治	野瀬 橋子	浅山 球也		
		地謡	黒田 豊 (防府)	熊野 仕舞		村田 園	坂本 強	野瀬 橋子	浅山 球也		
		地謡	三戸 和子 (柳井)	熊野 仕舞		村田 園	野瀬 橋子	野瀬 橋子	浅山 球也		
		地謡	神出不二子	熊野 仕舞		村田 園	野瀬 橋子	野瀬 橋子	浅山 球也		
		地謡	神出不二子	熊野 仕舞		村田 園	野瀬 橋子	野瀬 橋子	浅山 球也		